藤岡労働基準監督署からのおしらせ

（令和８年10月）

令和８年度全国労働衛生週間説明会を開催しました！

令和８年度スローガン～「ひとりひとりが貴重な人材　心も体も健やかに　みんな生き生き健康職場」～

全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な労働衛生活動を促して労働者の健康を確保することを目的に、毎年10月１日から７日までを本週間、９月１日から30日までを準備期間として実施しています。昭和25年に初めて実施されて以来、今年で77回目を迎えます。

説明会の様子

衛生部長ご挨拶

藤岡労働基準協会長ご挨拶

藤岡労働基準協会との共催で令和８年９月８日（火）に藤岡商工会議所にて、全国労働衛生週間説明会を開催しました。

当日は藤岡労働基準協会舟見衛生部長の開会の挨拶から始まり、全国労働衛生週間実施要綱や「化学物質の自律的管理」に係る説明が行われました。

また、群馬産業保健総合支援センターより、センターの事業内容について説明がなされたほか、日本作業環境測定協会より作業環境測定について説明が行われました。

特別講演としてフリーランス保健師の天田静子様及び藤岡保健福祉事務所より、「働く人のメンタルヘルス」について講演を行っていただきました。

天田様ご講演

群馬産業保健
総合支援センターHP

日本作業環境測定協会HP

●10（てん）月10（とう）日は「転倒予防の日」です！

裏面も見てね！

10月10日は日本転倒予防学会が制定する「転倒予防の日」です。「転倒予防の日」を契機に、「群馬労働局　STOP!転倒災害プロジェクト」を参考にしていただき、事業場での転倒予防の取組を実施していただくようお願いします。

転倒災害を防止するために・・・・

①４Ｓ（５Ｓ）を徹底しよう！　日頃から整理・整頓・清掃・清潔に取り組むことが、転倒災害を防ぐためには重要です。

②転倒しにくい方法で作業しよう！　時間に余裕をもって行動する、滑りやすい場所では狭い歩幅でゆっくり歩く、足元が見えない状態で作業しないなどです。

①運動プログラムを導入しよう！　転倒や怪我をしにくい身体づくりのための運動プログラムを導入しよう。

職場3分エクササイズ

（独）労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所では、滑りによる転倒災害を防止するための映像教材を作成し、公開しています。

SAFEコンソーシアムを利用しよう！

●SAFEコンソーシアムとは

増加傾向にある労働災害（特に、日常生活でも発生しうる転倒や腰痛などの災害）の問題を自分ごととしてとらえ、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図っていくため、趣旨に賛同した企業、団体でコンソーシアムを構成し労働災害問題の協議や、加盟者間の取組の共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートしていきます。加盟は無料です。

加盟メリット	取組	
●ロゴマークの掲示や「SAFEアワード」による労働安全衛生への取組のPR ●加盟メンバー間での取組事例の共有や適切なサービスの利用による企業等内での労働安全衛生水準の向上、労働災害損失の減少 ●加盟メンバー間の労働災害防止・健康増進事業やサービスのマッチング	1 加盟メンバーの地位向上（ロゴマークの利用、コンソーシアムの活動の発信）	2 優良事例の表彰、コンソーシアム内外への発信（SAFEアワード）
	3 コンソーシアム事務局主催イベント等によるマッチングによる新たな取組の創出（シンポジウム）	4 加盟メンバー間の好取組事例や労働災害防止対策サービスの共有（掲示板「Team Good SAFE」）

●SAFEアワードとは

職場において実施されている労働災害防止や安全・健康の増進のための取組事例を募集し、表彰することで、優良な取組を進める職場の「見える化」を図り、企業・労働者による更なる取組を促進することを目的としています。

●募集概要

労働災害防止等に向けた取組を実施している企業・団体の皆様から、その取組内容を応募いただき、一般投票等を行い、部門別に表彰を行います。
表彰された取組についてはSAFEコンソーシアムポータルサイトへの掲載及び受賞ロゴを付与されます。また、受賞者には表彰状・盾が送られます。

●募集期間

募集期間
令和８年８月26日（水）～11月６日（金）
投票期間
令和８年11月26日（木）～1月20日（水）
結果発表
令和９年2月頃

SAFEコンソーシアムHP